

《問い合わせ先》

奈良県総務部知事公室 奥大和移住・交流推進室

交流推進係 担当：伊東・松村

TEL：0744-48-3016（内線3414）

FAX：0744-48-3135

奥大和移住定住交流センター「engawa」 オンラインWS

～吉野松の北欧風ペーパーコードスツールづくり～

1/30-31

2Days Online WS

奈良・奥大和の職人直伝
-本格的なものづくりワークショップ-

吉野松の北欧風
ペーパーコードスツールづくり

【Day1】10:00～12:00/14:00～15:00

【Day2】13:00～16:00

全日程オンライン参加必須



「engawa」ワークショップをオンラインで開催します。
維鶴木工（東吉野村）の藤川拓馬さんを講師に招き、「吉野林業」「椅子づくり」について学び、本格的な椅子づくりをご自宅で体験できます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、奥大和地域の「ものづくり」を体験するワークショップをオンライン（ZOOM）で開催します。

オンラインで実施することにより、より多くの方にご参加いただき、奥大和と繋がるきっかけとなり、新たなコミュニティが生まれることを目指します。

【参加までの流れ】

- ①申込URLから申込フォームに記載の上、お申し込みください。
- ②お申し込み後、オンライン決済URL及びZOOMの設定方法をメールにて後日送付
- ③オンライン決済確認後、WSキットをご自宅へ送付
- ④オンラインWS参加

【吉野桧の北欧風ペーパーコードスツールづくり】
～職人を体感する本格的なものづくりWS～
Work by 維鶴木工（藤川 拓馬さん）

1. ワークショップの内容

★2Daysで行う、本格的なものづくりワークショップです。

【日程】

Day1 : 1月30日（土）10:00～12:00/14:00～15:00

Day2 : 1月31日（日）13:00～16:00 ※全日程参加必須

【内容】吉野桧を磨き、組み立て、ペーパーコードを編んでいく本格的なスツールづくり

【価格】¥27,500（送料・税込）

【申込】先着順

【締切】1月22日（金）正午

【配信方法】ZOOMにて配信

【決済方法】オンライン決済

製作キットの中身

- ・吉野桧材（脚4本、貫8本）
- ・ペーパーコード
- ・木工ボンド
- ・グリッパー
- ・やすり（180番、240番、400番）
- ・輪ゴム
- ・布
- ・トンカチ
- ・手袋

※自宅で用意いただく材料、道具は一切ございません。

2. ワークショップの詳しい工程

奈良・奥大和産の「吉野桧」を使用した、北欧風ペーパーコードスツールづくり。
2日間で4つの段階を経て実施する本格的なものづくりワークショップです。

1月30日（土）【Day1】

①基礎編（10:00～11:30）…吉野桧材のやすりがけ

②座学編（11:30～12:00）…木工ボンドの乾燥中に「吉野林業」「維鶴木工」について講義

お昼休憩（12:00～13:00）…お昼休憩中に木工ボンドを乾燥させます。（オンライン未接続）

③座枠仕上げ編（14:00～15:00）…吉野桧の風合いとツヤを出す最終仕上げ

1月31日（日）【Day2】

④編み編（13:00～16:00）…縦方向編み、横方向編みを実践。

※完成までには個人差があるので、参加者のペースを見ながら進めていきます。

※途中で分からなくなっても講師の方が見ているのでいつでも手を止めて質問可能です。

※作業中、職人から「おもしろ木工クイズ」が出されることも…？！

3. 吉野桧とペーパーコードについて

「吉野桧」

およそ 500 年前から奈良・奥大和の地で行われている「吉野林業」によって育てられた全国屈指の優良材。ミリ単位に重なるまっすぐに伸びた年輪と、桧の柔らかい色合い、そして香りが特徴。

「ペーパーコード」

樹脂を含ませてよった紙紐のこと。デンマークを代表とする北欧家具に多く見られる技法で、椅子の座面に使用されることが多く、世界的に有名な『Y チェア』（カールハンセン&サン）も、ペーパーコードを使用しています。

よった紙紐を何層にも重ね編みすることで、強度はもちろん座る人の身体にだんだん馴染んでいきます。夏は涼しく、冬は暖かい、年中通して愛用できる優れもの！

4. こんな方にオススメ

自身の手で「吉野材」を扱い、椅子を編むという滅多にないチャンス。

「ものづくりが好き」「木製品が好き」「おうち時間、何かに没頭できる時間がほしい」そんな方々へおすすめの本格的なものづくりWSです。

★完成までに長時間掛かりますが、ものづくり経験の無い初心者の方や、女性の方でも製作可能なキットです。

5. 維鶴木工とは

大阪出身の藤川拓馬さん（代表）と山本ひいろさん（職長）が二人で立ち上げた椅子工房。

大阪府内、桜井市を経て東吉野村へ活動の拠点を移し、日々奈良・奥大和産の素材を使いながらものづくりに従事しています。

椅子づくりにとどまらず、小物制作・家具のリペア受注・企業からのオーダーなど、確かな品質と技術で多岐に渡る木工に従事。

日本の文化を活かして、「三方よし」となるものづくりを目指している工房です。



講師を務める藤川拓馬さん



座面のペーパーコードを編んでいきます



吉野杉・桧を使用した作品

[詳細・お申込みはこちらから](#)

